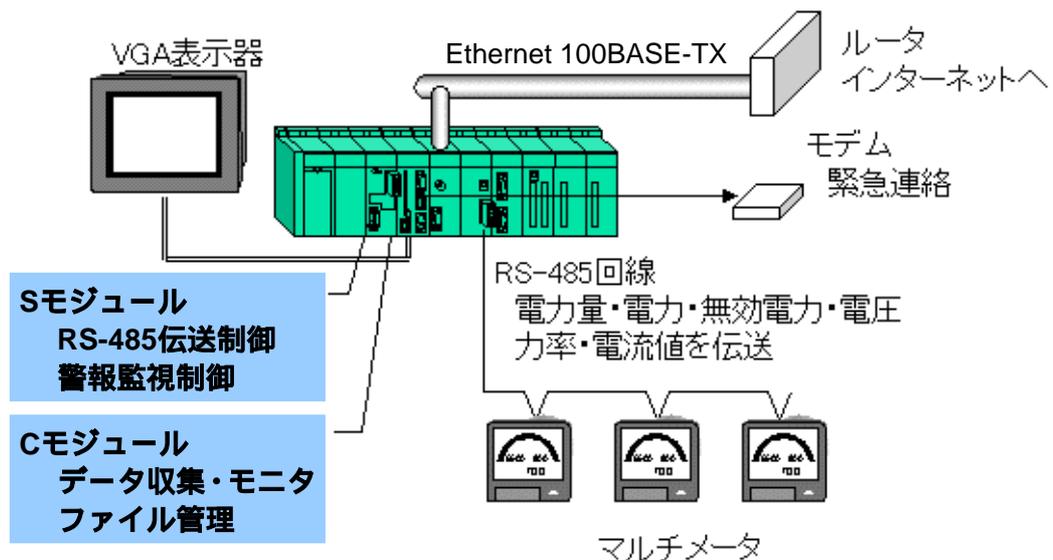

電力監視システム

◆ システム概要

使用電力量の監視システムにおいて、近年、通信機能付きトランスデューサやマルチメータを、汎用パソコンに接続してシステムを構成するケースが増えてきています。しかしこの場合、システムの信頼性が問題となる場合があります。

下記のシステムでは、model 2000 を適用し、S モジュールでマルチメータとの通信、データ収集を行い、C モジュールで収集データの保存、日報・月報等の帳票作成を行っています。また、C モジュールに接続された表示器に各種モニタ表示を行うと共にインターネットや公衆電話回線を介して中央システムや端末への通知を行います。

◆ システム構成



◆ システムの特長

- (1) 耐環境性に優れた高信頼性システムを構築できます。
- (2) Cモジュールに、DDE(Dynamic Data Exchange)サーバソフトを組み込むことで、Excelシートに簡単にデータを貼り付けることができます。
- (3) SモジュールとCモジュール間のデータ授受は、グローバル変数によって簡単にこなせるので、従来ネットワークを介して行っていたときのような通信の煩わしさや速度の問題がありません。
- (4) Cモジュールにイーサネットやモデムを接続することにより、帳票データや警報アナウンスの発報等オープンで柔軟性の高いシステムを構成することが可能です。